



オフィスに並べられた色とりどりのサンプル



女性が中心に活躍する上海事務所



着用しているは無塵服の帽子、作業服の定番色は9色展開

国内販はこれまで受注生産中心であったが来年度は一部の商品を定番商品として展開予定をしている。平瀬営業部長は「日本企業においてユニフォームとは企業の権利を眼に見えぬ形にするもの。中国も変わりつつありますが、日本のユニフォーム文化や日系ならではのこだわりを大切にしていきたい」と語る。具体的には中国メーカーでは追加発注をかけることも現実には多いが、アイトスでは色の安定性にこだわり、仕入先を厳選することで色差の問題を防いでいる。

最後に、新しく開発されたユニフォームを見せてもらった。「スイング・スリーブ」は腕の内側からわき腹までに一枚の布を用い、前後に動かしやすいラグラン袖と組み合わせて、立体構造で腕を動かしやすくしたものだ。以前は肩にヒダを付けて余裕を持たせていたが、機械に引っかかりやすく、作業しにくいなど不便な部分もあり、その点をさらに改良したものだ。「タインポケット」はポケットの口に逆向きの玉がさがり入り、入れたモノが落ちにくく、またポケットに手を入れる癖を改善できると好評だ。

機能性・安全性とデザイン性を追及し



「靴も各種ございます」と平瀬部長



腕と脇を一枚の布で仕上げている



手を入れ難い構造で安全も確保



上下動きやすいスイング・スリーブ

COMPANY DATA

上海愛依托斯時裝有限公司
第二工場(縫製工場2)

住所: 上海市金山区廊下鎮工業区榮春路518号
TEL: 021-5739-5658
FAX: 021-5739-0055
設立: 2005年11月(2007年2月試験稼働開始)
敷地: 26500㎡

上海愛依托斯時裝有限公司
(縫製工場1)

住所: 上海市金山区廊下鎮田陽路1318号
TEL: 021-5737-1462
FAX: 021-5737-1678
設立: 1993年12月
(1994年5月稼働開始)
敷地: 9,600㎡

上海愛依托斯時裝有限公司
上海事務所

住所: 上海市長寧区中山西路750号
上海服装集团商務大廈208室
TEL: 021-6274-2183
13816130483(平瀬:日本語担当)
13901979726(徐朱:中国語担当)
FAX: 021-6273-2653
H P: www.aitoz.co.jp

た商品は、移り変わりの激しい市場ニーズにしっかりと対応し、管理の良さは商品の良さにはつきりと現れている。老舗なりのこだわりと柔軟さの絶妙なバランスをとり、未来を見つめながら、アイトスはまた新たな歴史を刻みだしている。

アイトスのユニフォームへのお問い合わせは下記まで!



[あらゆるシーン・あらゆるニーズ] にお応えする。

http://www.aitoz.co.jp

作業服・企業ユニフォームなら
アイトスにお任せ下さい。

安全靴など作業服付帯品もご相談下さい。

《上海事務所》
中華人民共和國上海市長寧区中山西路750号208室
TEL:021-6274-2183 FAX:021-6273-2653
日本語担当:1381-6130-483(平瀬) 中国語担当:1390-1979-726(徐朱)
E-mail:hiro.hirase@aitoz.co.jp E-mail:xuzhu@aitoz.co.jp

《縫製工場》
中華人民共和國上海市金山区廊下鎮田陽路1318号
TEL:021-5737-1462 FAX:021-5737-1678

アイトス株式会社【上海愛依托斯時裝有限公司】



工場内外から人望を集める張君副総経理



360人もの従業員を抱える第一工場



希少な検反鏡で生地品質管理



検針は特に厳しい管理が行われている

大正6年の創業、すでに100年近い歴史のある老舗のアイトスは、日系企業向けユニフォームの先駆者として日本の製造業の発展を根柢から支え続けてきた。大阪本社を中心に、東京、今治、札幌などに国内拠点を構え、中国には1993年とかなり早い時期から進出し、当時では非常に珍しかった外資100%の縫製工場として上海愛依托斯時裝有限公司を設立した。上海愛依托斯時裝有限公司(以下、第一工場)は創業より13年を経て、今や360

人の従業員を擁し、日本輸出と中国国内用、それぞれの定番商品と会社単位のオーダーを年間200万点生産している。中国の国内メーカーはコスト削減のため、生産管理工程が少ない場合があると聞くが、アイトスは日系企業としての安心と信頼を守るため基本作業に手を抜かない。生産に伴う各作業については、輸出も国内販売用も全く同様である。生産工程で通常より多く、3回検査を行うのも同様の理由だ。各10サイズ、5、6色展開と小ロット多品種によりアイテム数はのべ2万7千にも上るが、厳しい管理の下、日本と同レベルの品質を保っている。

この重圧のなか、同社を管理しているのが張君副総経理である。第二工場の創業以来、日本の本社で5年間修行し、3年前に上海に戻った。流暢な日本語だけでなく、日本人的なニュアンスやセンスが培われて

今年新たに稼働した第二工場は、最新鋭の設備と第一工場の3倍近い広さの敷地を備えている。最新設備のうちの一つであるフランス製レーザー裁断機は上海にたつた1台しかないという貴重な設備だが、生地の端に「ほつれ」が出ないよう生地を焼き切るもので、クリンルーム用無塵服の生産と同時に、電子部品の裁断などの業務を請け負うことも可能にした。さらに日本NCA製の最新検針機を3台導入しており、通常より広い60度の傾きでより効果的な検針作業が可能だ。また現在、工場内には大きな空き地が広がっているが、近い将来は大きな工場が併設して流通・検品センターを置く予定であり、未来の市場ニーズを的確に見据えて対応していく準備がすでに始められている。

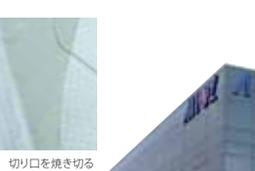
未来の市場ニーズを見据えながら、
一歩ずつ前進する老舗ユニフォームメーカー
アイトス株式会社



効果的に機械化を導入する第二工場



第二工場のフランス製レーザー裁断機



切り口を焼き切る



各生産ライン上でも徹底した検品



無塵服の製作エリアに設けられたエアシャワー



センター角度が60度で効果的な検針機



●新しい第三工場はモダンな外観